



かけはし

飯豊町立第一小学校 学校だより 令和2年11月10日

祝 学校創立50周年

校長 平田 史彦

秋が深まり、紅葉の美しい季節を迎えました。

11月1日、学校創立50周年記念式典を行いました。本校は、昭和46年、萩生小学校、中小学校、黒沢小学校の3校が統合し、飯豊町立第一小学校として創立いたしました。以来半世紀、歴代の教職員とお家の皆様、地域の皆様、飯豊町様とが手を取り合い、努力を積み重ねてきました。今日の本校の発展があるのは、まさに、多くの皆様のご尽力とご支援、ご協力のお陰です。また、学校後援会様、PTA様には50周年記念事業実行委員会を組織していただき、式典や祝賀会の開催、記念誌発刊、学校の沿革史木板や拡大コピー機の整備を行っていただきました。心より感謝申し上げます。なお、創立以前の萩生小学校当時より学校歯科医としてご尽力いただきました赤間寛様に、実行委員会より感謝状を贈呈いたしました。



さて、当日の創立記念式典においては、飯豊町長 後藤幸平様、学校後援会長 細谷芳弘様をはじめ、ご来賓の皆様のご臨席を賜り、子ども達を励ましていただきました。感謝申し上げます。式辞では、「第一小で学べることに感謝の気持ちと誇りを持ち、それを行動として表すこと」を話しました。具体的には、目標やめあてをしっかりと持ち、それに向かって努力を続ける姿、168名の溢れる笑顔で表していくことです。志をもち努力できることは、大きな自信となり宝物になるはずです。また、児童代表として6年生が、これまでの伝統をしっかりと引き継いでいくこと、特に、あいさつと思いやりをがんばっていきたいと堂々と発表しました。式典2部では、記念事業として山形県警察音楽隊による記念演奏会を行いました。子供たちのなじみの曲を中心に迫力ある演奏とガードで創立記念を大いに盛り上げていただきました。また、演奏の合間には命を守るための安全指導もしていただき、児童にとって楽しく且つ勉強になる時間となりました。

コロナ禍の創立50周年記念となり、様々なことを心配しましたが、本校の伝統を振り返り、気持ちを新たにしていって、みんなで笑顔溢れる学校になるようがんばっていくことを確認できた節目となりました。皆様には、今後とも温かいご理解のもと、ご支援ご協力をお願いいたします。



